

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,664,876,234
負債 (b)	1,469,573,844
基本金 (c)	80,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	395,720,130
合計 (a - b - c - d)	-280,417,740

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における評価対照表価額

合計 (a)	1,564,796,370
--------	---------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	48,373,000
1年以内返済予定リース債務	6,823,164
設備資金借入金	1,190,812,000
リース債務	24,978,133
合計 (b)	1,270,986,297

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,564,796,370
対応負債合計 (b)	1,270,986,297
対応基本金 (c)	80,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	395,720,130
合計 (a - b - c - d)	0

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				自己資金比率			合計額	
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり単価上昇率			③、④のいずれか 高い方の率	⑤一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率		
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)			a / (b/c)		建設時自己資金 (d)
やまほし	2016				139,782,379	1.021	250,800	1,523,808,534		1.021	22%		31,397,917	

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
139,782,379	30%			1,384,026,155	38,087,948	38,087,948